

やまもと

Yamamoto Town Public Relations

September 2024

9

No. 538

キラリやまもと! みんなでつくる笑顔あふれるまち



人生
100
年時代。

健康で、
元気に迎えた
100歳の笑顔

CONTENTS

- 02 特集 いつまでも元気で長生き
- 06 第7回やまもとひまわり祭り
- 08 やまもとの夏
- 10 まちの話題
- 13 Yamamoto Information
- 17 子育てイベント情報
- 18 元気やまもと
- 20 暮らしの情報
- 24 情報局やまもと



いつまでも元気で長生き

9月は健康増進普及月間です

食や健康を身近なところから考える

町では、さまざまな健康への取り組みの講演やイベントなどを開催しています。7月28日につばめの杜ひだまりホールで開催された2つのイベントを取材してきました。

『みんなできつくる元気やまもと21』特集
いつまでも元気で楽しく過ごすためには、毎日の食事・運動・生活習慣が深く関わります。現状を知り、一人一人がいつまでも元気に過ごすために、健康への一歩を踏み出しましょう。

健康への意識を高めよう

● **健康への意識を高めよう**
本町の平均寿命は、男性81・9歳、女性87・8歳と長く、県内でも上位(男性第5位・女性第3位で、「長寿のまち」です。病気を予防し、いつまでも健康で長生きするためには、皆さん一人一人が健康に対する意識を高め、健康増進に向けて取り組むことが大切です。

正しい生活習慣を身に付けよう

● **朝食の欠食率**
本町の20代から30代の男女の朝食欠食率は3・9割で、県平均の10・5割と比較すると低く「朝食をしっかりと食べる習慣」が身に付いているといえます。全国的には、男女とも20代で最も欠食率が高く、男性で約3割、女性で約2割を占め、一人暮らしの男女になるとさらに増加傾向にあります。
各年代ともに1日の始まりに朝食をしっかりと取りましょう。

● 特定健診の受診率

● **特定健診の受診率**
本町の令和4年度の特定健診の受診率(40歳から74歳までの国民健康保険加入者は53・4割で年々増加しています。年に1回の健康チェックは、自分の体の状態を知り、病気の早期発見にもつながる大切な機会です。ぜひ毎年健診を受けましょう。

● 肥満傾向児の出現率

● **肥満傾向児の出現率**
本町の肥満傾向児の出現率は、県と比較すると高い傾向にありますが、年々減少しており、改善傾向にあります。
家族と一緒に、生活リズムなどを見直してみしましょう。

延ばそう、健康寿命

● **延ばそう、健康寿命**
本町の健康寿命は、男性79・96歳、女性83・64歳です。健康寿命とは、介護などの必要がなく、自立して健康的に過ごすことができる期間のことです。元気に過ごす「健康寿命」を延ばしていきましょう。
一人一人が健康習慣を考え、実践できることから行動していきましょう。

食と健康に関するワークショップ



「令和6年度町内小・中学生による食と健康に関するワークショップ」が開催され、小・中学生と保護者などを含む23人が参加しました。参加者は、推定野菜摂取量の測定やジュースを飲み比べた味覚チェックなどを体験。ワークショップでは、町の健康課題のむし歯と肥満傾向の説明を受けグループごとに「山元町むし歯0チャレンジ」や「山元スマート計画」をテーマに原因や改善策をそれぞれの視点で意見を出し合いました。

仙台白百合女子大学の鈴木寿則教授から「2つのテーマの意見は共通点が多く社会環境が要因です。答えに正解はないので、みんなで考えて改善に取り組んでいきましょう」と講評がありました。
参加した伊藤奏翔さん(中山区・坂元小3年)は「むし歯をゼロにするためには、ジュースを飲みすぎないように気を付けようと思いました」と話しました。

元気やまもとみんなの健康まつり

「令和6年度元気やまもとみんなの健康まつり」を開催し、町内の保育所、幼稚園の子どもたちや家族、地域の方など約140人が参加しました。
町では、子ども一人当たりの平均むし歯本数が県内で高い状況にあり、むし歯の予防を目的として、むし歯のない年長児の表彰や歯科医師による、むし歯予防講話を実施しています。

今回は、みやぎ食育アドバイザーによる「楽しい食卓から育てよう子どもへの心と体」として食育に関する講演がありました。
講演では、朝ごはんの大切さ、親子ともに生活リズムを整え、家族と楽しく食卓を囲み人に関わることが信頼関係を生み、「食」を楽しむ心を育てることになると話がありました。
また、推定野菜摂取量や血管年齢・骨密度などの測定やポッチャの体験コーナーもあり、参加者の皆さんは楽しく健康について学ぶ機会となりました。



参加したやまもと幼稚園の皆さん



ポッチャ体験

データから見る

山元町民の現状

特定健診の受診率 (40~74歳国保加入者)

	(R4年度)	(R3年度)
山元町	53.4%	52.8%
宮城県	46.8%	45.8%

肥満傾向児の出現率 (R5年度)

	(小学5年生)	(中学1年生)
男子	35.3%	15.4%
女子	11.1%	10.4%

※肥満度が20%以上の児童の割合

平均寿命と健康寿命 (「データからみたまやぎの健康」より)

男性	女性
平均寿命81.9歳	平均寿命87.8歳
健康寿命79.96歳	健康寿命83.64歳

祝100歳 〰️ いつまでもお元気で

～町から敬老祝い金と記念の盾、鉢花が贈られました～

庄司 辰男さん(中山区)

「継続は力なり」と話すように、毎朝、食事の内容や健康状態、興味を持ったことなどを丁寧にノートに記録している庄司さん。趣味は将棋で、テレビ番組を見ているときに至福の時とのこと。今でも犬の散歩をしていて、元気な体を保つため規則正しい生活を心掛けているそうです。「自分を磨いて、感謝の気持ちを持って過ごしています」と笑顔で話していました。



庄司さんと橋元町長

今月の表紙 8月に100歳を迎えた庄司さん。家族や地域の方と話すこの笑顔は「特集 いつまでも元気で長生き」の理想の姿をイメージさせる1枚です。

「悪くなる前に、歯医者に行こう！」

お口の健康を保つためには、予防歯科という考えがあります。むし歯ができる前に手を打つという方法です。むし歯を治療しても治したままではなく、定期健診が重要になります。

また、歯周病から動脈硬化や認知症、誤嚥性肺炎などさまざまな病気や低体重児の出産など全身の健康にも影響することがあります。

子どものむし歯予防では、小さい頃からの生活習慣が大切で、家庭での仕上げ磨きが重要です。子どもの筋力が発達し、自分できちんと磨けるようになるのは、小学5年生くらいといわれています。小学3年生ごろからは、毎日仕上げ磨きができなくても、週2・3回は仕上げ磨きをすることが大切です。

子どもや若い世代からの積み重ねが、将来の歯の健康につながりますので、子どもの仕上げ磨きや定期健診を実践していきましょう。



にいの歯科
新野 三男院長

フレイル(虚弱) 予防

「フレイル(虚弱)」とは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。年を重ねていくと、心と体や社会的なつながりが弱くなり、ダメージを受けたときに回復できる力が低下し、これによって健康に過ごしていた状態から、生活を送るために介護を受けなければならない要介護状態に変化していきます。

自分の状態と向き合い、予防に取り組むことでその進行を緩やかにし、健康に過ごしていた状態に戻すことができます。



予防POINT

- ①「栄養」 1日3回、主食・主菜・副菜を組み合わせ、いろいろな食品を食べましょう。
- ②「身体活動(運動)」 歩いたり、筋トレをしたり無理しない程度に続けましょう。
- ③「社会参加」 就労や余暇活動、ボランティアなどに取り組みましょう。

ロコモ予防

「ロコモ」とはロコモティブシンドローム(運動器症候群)の略称で、立ったり歩いたりする身体能力が低下した状態のことをいいます。

転びやすい・しゃがめない・まっすぐ走れないなど、さらに肩こりや不眠、食欲不振など生活・運動習慣の変化や姿勢不良による運動器機能に異変が起こり、進行すると、将来要介護や寝たきりになってしまう可能性があるため、小児期から生活習慣や適切な運動によって、予防することが大切です。

予防POINT

- ①姿勢を正しましょう。
- ②子どもの場合、よく食べて、よく寝て、よく遊ぶ習慣を付けましょう。
- ③体が硬い場合は、特に肩甲骨、骨盤を積極的に動かしましょう。

「ロコモチェック」
片脚立ち20秒
できるかな!?



ロコモHome

みんなで作る元気やまもと21プランを策定

町では「健康寿命の延伸」や「生活習慣病予防」などの充実を目指し、「第3期山元町健康増進計画」「第3期山元町食育推進計画」「第2期山元町自死対策計画」を一体的に実施する「みんなで作る元気やまもと21プラン」を策定しました。

基本理念 健やかな暮らしをともに支えるまちづくり

各分野に対応した健康づくり事業を実施していきます。

取り組み分野	目標
栄養・食生活	●ライフステージに応じた正しい食習慣を身につけましょう
身体活動・運動	●ライフステージに応じた正しい運動習慣を身につけましょう
歯・口腔の健康	●歯と口腔の健康に関する正しい知識を身につけましょう
こころの健康	●自分に合ったストレス解消法を身につけましょう
たばこ・アルコール	●喫煙が及ぼす健康影響について正しく理解しましょう ●適正な飲酒を心がけましょう
生活習慣病などの予防	●定期的に健診(検診)を受け、病気の早期発見・早期治療・重症化予防に努めましょう ●生活習慣病やフレイル予防について正しく理解し、自分に合った健康づくりに取り組みましょう

町では、子どもから高齢者まで、健康づくりに関するさまざまな取り組みを行っています。詳しくは、保健福祉課までお問い合わせください。

保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

心も体も豊かに 生き生きと暮らす



地域活動で人と社会とつながる

町では介護予防活動やサロン、運動教室など各市区で民生委員やボランティアの方、地域包括支援センターなどがサポートしながら、さまざまな地域活動を行っています。健康を維持するためには、自分に合わせた運動などを無理のない範囲で体を動かし、運動習慣を身に付けることが大切です。

高瀬のアップルサロンは、毎週火曜日、高瀬地区農村集落多目的センターで行われています。男性の参加者が多く、時間になると皆さんでラジオ体操をして活動開始。その後、ダンベル体操やマージャン、将棋などそれぞれの場所で会話を楽しみながら活動していました。参加者からは「毎週火曜日に出掛けることが習慣になり、前日から楽しみです」「みんなの顔だけでも見に行こうかなと思える場所、人に会うと元気になります」と、活動後にお茶を飲みながら過ごす時間も楽しんでいました。

このほか、町内各市区でもいろいろな地域活動が実施されています。詳しくは、保健福祉課までお問い合わせください。



マージャンをする高瀬区の参加者



ラジオ体操に集まる真庭区の参加者

ボランティア活動を通して地域の方への恩返し

高瀬区でサロンやボランティア活動を行っている藤本さん。

熊本県出身の藤本さんは、定年退職を機に奥さんの実家がある本町に移住されました。周りの人が良くしてくれて今では「出身地がここみたいだね」と言われ、「これも皆さんのおかげ。良くしてもらった分、地域の方たちに恩返しをしたくてボランティア活動を始めました」と笑顔を見せていました。平成27年から始めたサロンも320回を超え「自分自身も楽しいから続けられています。みんなといるのが楽しく、次の活動の内容を考えることも楽しいです」と参加してくれる人たちの笑顔が原動力になっていました。

ボランティア活動を始めたきっかけは、奥さんを看病しているときに感じた人と人とのつながりや寄り添う気持ちから「人の役に立ちたい」と傾聴ボランティアや介護予防ボランティアなどの活動に参加し、今でも活動を続けています。「いくつになっても新しいことにチャレンジ。ボランティア活動を通して出会う方とは、互いに刺激になっています」と話してくれました。



ふじもと よしろう
藤本 淑郎さん
(高瀬区)

あふれる笑顔

満開のヒマワリ

第7回やまもとひまわり祭り

夏の風物詩として定着した「やまもとひまわり祭り」。今年で7回目を迎え、7月19日から28日までの10日間、株やまもとファームみらい野の協力を得て、笠野地区内の畑地を会場に開催しました。

5月25日の種まき作業以降、比較的好天に恵まれたヒマワリ畑は、祭りの開催を待ち望んでいるかのように、黄色く色づいた蕾が次々と開花し、開催期間中に満開を迎えました。

会場となった約7・6ヘクタールの広大な畑地は、約280万本のヒマワリが太陽に向かい一面に咲き誇り、開催初日から最終日までの期間を通して黄色に彩られたヒマワリのパノラマが広がりました。

期間中は、町内外から約8万4千人が来場。来場者は、(一社)まちづくりやまもとの協力により設置した高見台からの眺望を楽しんだほか、散策やフォトスポットでの撮影、ヒマワリの摘み取りなど、思い思いの場所で楽しむ姿が見られ、会場は、歓声や笑顔であふれていました。

岡商工観光交流課 観光交流推進班
☎36-9837

ひまわり祭り来場者インタビュー

- 一面に咲くヒマワリがきれいタイミングも最高でした。
- 摘み取りできるのもすごい！お家に飾ります。
- 思い出のヒマワリ畑に家族が増えて3人で来ることができてうれしいです。
- 感動的な景色で日本一のヒマワリ畑だと思います。
- ヒマワリの背の高さがちょうどよく子どもたちの写真が撮りやすいです。
- 高見台からの景色が一望できて最高です。



「ヤマモトイロ」でチェックしてね!

Facebook

Instagram



ヤマモトイロ

検索

やまもとの ふるさとの景色

伝統の夏祭りや地域のお祭りなど、今年の夏「笑顔」と「活気」があふれた町内の夏の風景をお届けします。

7月27日 坂元神社夏祭り

境内では地域の方が見守る中、射的や輪投げ、くじ引きなど縁日を楽しむ子どもたちの姿がありました。奉納演芸では坂元小学校4年生がごども神楽を披露。巫女舞のかわいらしい演技、坂元神楽保存会による演舞や風雲乱打舞による太鼓など雨にもかかわらず多くの観客から大きな拍手が送られました。



7月27・28日 八重垣神社夏祭り

お天玉さん祭りとして古くから地域で親しまれているお祭りです。宵祭りでは、境内は屋台や演芸発表、花火を楽しむ多くの方々でにぎわいました。本祭りでは、みこし渡御も実施され、鳥居を抜けると今年は目の前にヒマワリ畑、担ぎ手たちの海の中の勇壮な姿は圧巻でした。



8月17日 さかもと夏まつり

町東公園で行われた夏祭りは今年で4回目。カラオケ大会や射的、子どもたちが参加してのじゃんけん大会など地域の方々が笑顔で集い祭りを楽しんでいました。フィナーレの花火では、雨上がりの夏の夜空を赤や青、オレンジなど色彩豊かな花火が打ち上げられ、会場には大きな拍手と歓声が上がっていました。



8月18日 つばめの杜夏まつり

つばめの杜中央公園で行われた夏祭りは、山下第二小学校6年生による輪太鼓演奏でスタート。各団体によるダンスなどがステージで披露されたほか、縁日やスイカ割り、抽選会などが行われました。皆さんが参加しての盆踊りは、会場が一体となって盛り上がり、地域のつながりをより一層深めています。



8月11日 第10回川学校 in 大川(坂元川)

大川スマイルクラブ主催 下郷区共催の魚捕り体験が坂元川堂殿橋下流付近で行われました。子どもたちは、澄んだ川でニジマスを捕まえたり、魚をさばいたり普段できない経験を地域の方のサポートを受けながら笑顔で楽しんでいました。



体験をととして防災について学ぶ

山元町防災キャンプ

7月30日・31日、1泊2日の日程で、町内の小・中学生18人が防災キャンプを体験しました。このキャンプは、防災教育プログラムを通して、防災に関する知識と実践力の定着や、たくましく生き抜こうとする青少年の育成を目的とし、NPO法人国際ボランティア学生協会IVUSAの協力のもと町が、つばめの杜ひだまりホールを会場に開催したものです。

今回は、ペットボトルを活用して泥水をきれいにする体験やタブレットを使用した浸水シミュレーション体験のほか、巨理消防署山元分署の指導のもと、AEDの使用法や煙中訓練を体験し非常時の行動や対処法を学びました。

参加者からは「防災についてもっと知りたくなったので、来年も参加したいです」と好評で、2日間にわたり、充実した時間を過ごしていました。



泥水をきれいにする体験に取り組む参加者



防災キャンプに参加した小・中学生とIVUSAの皆さん

地域の架け橋になることを期待

第28回姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会

7月31日から先月2日まで2泊3日の日程で、巨理町を会場に「第28回姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会」が開催されました。この研修・交流会は、北海道伊達市、福島県新地町、巨理町、柴田町、山元町の中高生を対象に、情報交換や交流を通じ相互の親睦を深めるとともに、ジュニア・リーダーの資質向上を目的として実施されたもので、今回は1市4町から21人が参加しました。

本町からは3人が参加し、施設見学やレクリエーション、キャンプファイヤーなどを行い、仲間とともに考え行動する中で、団体活動の楽しさやリーダーシップの重要性を学びました。今回初めて参加した作間廉さん(小平区)は「今後イベントに携わる機会があれば、自分が主体となって企画・運営をしていきたいです」と話しました。



充実した3日間を過ごしたジュニア・リーダー

夏休みの思い出づくりに

夏休みわんぱく大作戦

先月4日、「夏休みわんぱく大作戦」がつばめの杜ひだまりホールを会場に開催され、約50人の親子が参加しました。家庭教育支援チーム「つばめ」と町教育委員会の共催によるこのイベントは、親子で楽しめる遊びやものづくりを体験し、夏の思い出をつくってほしいという思いから例年実施しています。

当日、会場にはマープリングやシールアート、紙コップで遊ぼう、野菜釣りゲームのブースのほか、ジュニア・リーダーと遊ぶコーナーやプログラミング体験など、普段できない体験を笑顔いっぱい楽しむ子どもたちの姿がありました。参加者からは「親子で素敵な思い出ができました」「皿回しがとても楽しかったです」などの感想が聞かれました。



親子 シールアートを楽しむ



ジュニア・リーダーと遊ぶ参加者

県大会3連覇で全国大会に出場

YYクラブ.Sが県大会3年連続優勝

6月8日・9日の両日、「第39回全日本壮年ソフトボール選手権大会宮城県予選会」が登米市豊里運動公園を会場に開催されました。

今年もこの大会に、40歳以上の選手で構成されるソフトボールチーム「YYクラブ.S」が出場し、見事3連覇を成し遂げ全国大会へ出場を決めました。全国大会は、9月21日から23日に東京都八王子市を会場に全国の予選会を勝ち抜いた48チームによって競われます。

監督の渋谷英樹さん(大平区)は「3年連続で県大会を勝ち抜くことができました。全国大会では気負わずに、試合を楽しみながら、チームの持ち味を発揮したいです」と抱負を話しました。



宮城県予選会で優勝したYYクラブ.Sの皆さん

熱戦を制し優勝・全国大会へ

山元クラブ県大会優勝

6月29日、「第10回全日本ハイシニアソフトボール大会宮城県大会」が登米市豊里運動公園で開催され、本町を中心に活動しているソフトボールチーム「山元クラブ」が見事優勝し、全国大会出場を決めました。

この大会は、選手の年齢が68歳以上の方が出場できる大会で3年連続の全国大会出場となります。全国大会は、9月21日から23日に兵庫県明石市などを会場に各都道府県予選を勝ち抜いた48チームによって競われます。

会長の嶋田博美さん(浅生原区)は「3年連続で全国大会出場となりました。日頃の練習の成果を十分に発揮し、県の代表として精一杯プレーしてきます」と抱負を話しました。



宮城県大会で優勝した山元クラブの皆さん

色鮮やかな七夕飾り

下郷おもだかネットワークが制作

7月20日、ふるさとおもだか館ロビーに竹竿に飾られた色鮮やかな七夕飾りがお目見えしました。これは、下郷おもだかネットワークが毎年飾り付け、今年も6月下旬から準備を開始。地域の皆さんで鶴を折るなど、地域ぐるみで作成し、完成しました。

工夫を凝らしたデザインのヒマワリや花火は、ちぎり絵で彩られた優しく風合いのある仕上がりで、町の景色を表現し、吹き流しの和紙が揺れる音色は涼しさを演出しています。

企画担当の加藤啓子さん(下郷区)は「山元町にちなんだ飾りにしよう今年も考え、夏らしいヒマワリと花火のデザインにしました。毎年見た方に喜んでもらえてうれしいです」と話しました。



彩り豊かな七夕飾りを制作した下郷おもだかネットワークの皆さん

保健福祉課 福祉班
☎ 37-11113



熊谷 比呂志さん
(大平区)

任期
令和6年7月2日～
令和7年11月30日

欠員となっていた大平区の民生委員・児童委員が新たに決まり、厚生労働大臣ならびに宮城県知事からの委嘱状が橋元町長から伝達されました。橋元町長は「これまで活躍された経験を生かし、地域福祉の向上や行政へのつなぎ役として、今後のご活躍に期待しています」と伝えました。民生委員・児童委員は高齢者や障害のある方、子育てや介護の悩みを抱える方などの身近な相談相手で、町民の皆さんと行政や専門機関をつなぐ「橋渡し」役を務めます。

民生委員・児童委員委嘱

企画財政課 企画班
☎ 37-11118



夏場の活動のために整備されたエアコン

コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行う事業です。今年度は、当事業を活用し小平区が小平老人憩の家にエアコン3台と冷蔵庫を整備しました。この施設を拠点に活動する小平健康教室の皆さんからは「暑さ寒さを気にせず、快適に活動でき、文字通り、憩の家」になりました。今後も積極的に活用していきたいです」との声が寄せられました。町では、今後も助成事業を活用して、地域コミュニティの活性化を図っていきます。

コミュニティ助成事業で備品を整備

総務課 総務班
☎ 37-11111



穴水町の職員へ売上金を手渡す佐藤副町長



りんごジュースの試飲を振る舞う本町職員

能登半島地震復興支援情報
石川県穴水町「復興団結希望の灯り」で町特産品売上金を復興支援として全額寄付
7月21日、能登半島地震で大きな被害を受け、本町からも支援職員を派遣している石川県穴水町で「第62回長谷部まつり代替イベント」が開催され、復興を支援するために本町も参加しました。このイベントは、穴水町で毎年行われていた伝統の「長谷部まつり」の代替イベントで、復興への新たな一歩として、被災した商店街でにぎわいの創出を図り、穴水町の歴史と文化を途絶えさせないため開催されたものです。本町の他にも復興を支援する市町村からの応援もあり、イベント会場は多くのお客さんでにぎわっていました。本町のブースでは、山元ブランド認証品のりんごジュースやぶどうジュース、干し芋やこんにゃくなどの特産品を試飲や試食をしながら販売し、持参した全ての商品は完売。売上金8万9250円を復興に役立てて欲しいという思いを込めて、佐藤副町長から穴水町の職員へ手渡しで全額寄付しました。被災された皆さまには心からの御見舞いと一日も早い復興を願い、町では能登半島地震被災地へさまざまな支援や交流などを行い、少しでも復興の手助けができるよう取り組んでいきます。

感謝の思いを受け取る

石川県珠洲市立宝立小中学校の前校長が来町

先月9日、石川県珠洲市の義務教育学校、宝立小中学校で昨年度まで校長を務めていた時兼秀充先生が、能登半島地震の支援に対する感謝の意を伝えるため、本町を訪れて菊池卓郎教育長と面会しました。

宝立小中学校は、コロナ禍前の平成27年から令和元年まで修学旅行で震災遺構中浜小学校を訪れていたことから、能登半島地震の支援として、町内各小・中学校が募金活動を実施。今年3月に応援メッセージを書いた寄せ書きとともに総額304,688円を送り、町教育委員会からは卒業式に合わせて町特産のいちごを同校に届けました。

「支援に対する感謝の気持ちを直接伝えたかった」と話す時兼先生に対し、菊池教育長は、避難所生活が長引く現状から被災者の体調を気遣うとともに、「何か支援したい」という子どもたちの思いを、形にして届けることができ良かったです」と話しました。



宝立小中学校の前校長時兼先生(右)と菊池教育長

ゴルフを通じて親睦を深める

第44回町民ゴルフ大会

先月16日、第44回町民ゴルフ大会が宮城野ゴルフクラブを会場に開催されました。

この大会は、ゴルフを通じて参加者同士が親睦を深めることを目的に開催し、町民や町内事業所に勤務している方、町にゆかりのある方などゴルフ愛好者約70人が参加。時折雨が降る中、日頃磨いた腕を競い合いながら、終始、和気あいあいとした雰囲気の中で互いに交流を深めてプレーしていました。

大会結果 [敬称略]
優勝 高橋 純一(岩機ダイカスト工業(株))
準優勝 後藤 富男(牛橋区)
第3位 菅井 清孝(真庭区出身)



菊池議長、橋元町長、渡邊県議による始球式



日頃の腕前を披露する参加者

岩機ダイカスト工業(株)が献血事業で厚生労働大臣表彰を受賞

令和6年度献血運動推進協力団体等厚生労働大臣表彰

8月23日、岩機ダイカスト工業(株)が令和6年度献血運動推進協力団体等厚生労働大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、過去に献血運動に関し厚生労働大臣感謝状を受けたことがあり、通算20年以上、献血に協力している団体などに贈られるものです。同社は昭和56年から42年にわたり献血事業に貢献されました。近年では、4年間で延べ156人の従業員が献血に協力しています。

齋藤明彦代表取締役社長は「製造業のノウハウを生かして、現在は医療機器の製造も行っており、献血を通して、急な事故や病気などに役立てられ、医療分野に貢献できるように社員とともに献血に協力していきたいです」と話しました。



表彰状を手にする齋藤代表取締役社長

0歳から18歳までのお子さんがある世帯の皆さんへ 令和6年10月分(12月支給分)から児童手当制度が改正(拡充)されます

■拡充内容

1 支給対象年齢の拡大

支給対象児童が高校生年代(18歳到達後の最初の年度末まで)までになります。

2 所得制限の撤廃

主たる生計中心者の所得に関係なく、支給されます。

3 第3子以降の加算額の増額

支給対象となる児童のうち、第3子以降の支給額が増えます。



年齢・所得区分	拡充前	拡充後
3歳未満	一律15,000円	第1子・第2子 15,000円 第3子以降 30,000円
3歳～小学生	第1子・第2子 10,000円 第3子以降 15,000円	第1子・第2子 10,000円 第3子以降 30,000円
中学生	一律10,000円	
高校生年代	対象外	
所得制限限度額以上 所得上限限度額未満(特例給付)	一律5,000円	
所得上限限度額以上	支給なし	

4 第3子以降の数え方の変更

多子加算の対象が大学生年代(22歳到達後の最初の年度末まで)までになります。

拡充前	拡充後
高校生年代の子から1人目、2人目と数えて、小学生以下の子が3人目以降となる場合に多子加算を適用	大学生年代の子から1人目、2人目と数えて、高校生年代以下の子が3人目以降となる場合に多子加算を適用

※算定の加算対象は、親などが生計費などを負担している子です。(自立して生計を営んでいる場合は対象外です)
住民票が同一でない場合も対象になりますが、申請が必要です。

5 支払い回数の変更

支給月が4月、6月、8月、10月、12月、2月の年6回になります。

■次に該当する方は申請が必要です

1 申請が必要な方

現在の受給状況	世帯の状況	必要書類
児童手当・特例給付を受給していない	高校生年代の児童のみ養育している	認定請求書
	所得上限以上により児童手当(特例給付含む)を受給していない	認定請求書
児童手当・特例給付を受給している	大学生年代の子を含め3人以上の子を養育している	監護相当・生計費の負担についての確認書
	高校生年代の子を養育している	額改定認定請求書

※公務員の方は勤務先で手続きをしてください。

※現在児童手当を受給しており、中学生以下の児童のみを養育している場合は申請不要です。

2 案内送付

- 申請が必要な下記の方へ9月下旬に案内を送付します。
- 令和6年9月1日時点で本町に住所があり、高校生年代の児童のいる世帯
 - 所得超過によりこれまで児童手当の対象外であった世帯

※「1 申請が必要な方」に該当する方で町から案内が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

3 受付期限

10月31日(木)

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班 ☎36-9835

みやぎ結婚支援センター「みやまり」出張登録会in山元開催のお知らせ

県が開設した「みやまり」の出張登録会を開催します。

「みやまり」は完全会員制で、登録には面談が必要ですが、令和6年4月からオンラインでの面談も可能になりましたが、ぜひこの機会に相談・登録してみませんか。説明会・相談のみの参加も可能です。

日時

9月28日(出) 10時～17時(1人当たり10分～40分)

場所

つばめの杜ひだまりホール2階 会議室2・3

対象者

20歳～49歳までの県内在住、在勤または近い将来宮城県に移住予定の独身男女

持ち物

- ①写真付き本人確認書類
- ② 独身証明書または戸籍抄本(3カ月以内に発行のもの)
- ③ 収入が分かる書類(最新の源泉徴収票・所得証明書など)

登録料

11,000円(20歳代は5,500円)

※2年間有効。月会費・成婚料なし

※山元町にお住まいの方は、町が登録料を全額助成します。

申し込み方法

「みやまり」ホームページで山元町会場への来所予約をしてください。会員登録希望の方は、仮登録を行ってください。

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班 ☎36-9835



みやまりHP



町HP

きれいな町を目指して 清掃活動を実施します

町内一斉清掃を実施します

町の美しい生活環境を守るため、町内の道路や空き地の清掃活動を行う「町内一斉清掃」を実施します。

今年も皆さんのご協力をお願いします。

日時 10月6日(日)

6時～

場所 自宅周辺の空き地および道路

※開始時刻は行政区などで異なる場合があります。詳しくは、後日回覧でお知らせします。



☎ 町民生活課 生活班 ☎37-11112

宮城病院クリーンキャンペーン

町の地域医療の中核を担う宮城病院敷地の環境整備にご協力をお願いします。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 10月12日(出) 9時～12時

集合場所 宮城病院駐車場

※8時50分までに集合

※小雨決行、荒天中止

内容 草刈り・枝払い

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-11113



【9月21日(土)～9月30日(月)】 秋の交通安全運動

9月21日(出)から30日(月)までの10日間、全国一斉に秋の交通安全運動が展開されます。町でも、小学生による交通安全鼓笛パレードなど、各種交通安全啓発事業を実施します。

町民全員が交通安全の意識を高め、悲惨な事故をなくしましょう。



交通安全鼓笛パレード(山下小)

- #### 運動の重点項目
- ① 反射材用品などの着用推進や安全な横断方法の実践などによる歩行者の交通事故防止
 - ② 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転などの根絶
 - ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

期間中の主な事業 交通安全鼓笛パレード

○山下第一小学校

9月24日(火) 13時35分～

○坂元小学校

9月26日(木) 14時30分～

○山下小学校

9月27日(金) 13時30分～

交通事故死ゼロを目指す日

9月30日(月)

☎ 総務課 危機管理班 ☎37-11111



交通安全鼓笛パレード(山下小)

子ども・子育てイベント情報!!

☎ こどもセンター ☎ 36-7251

観劇会

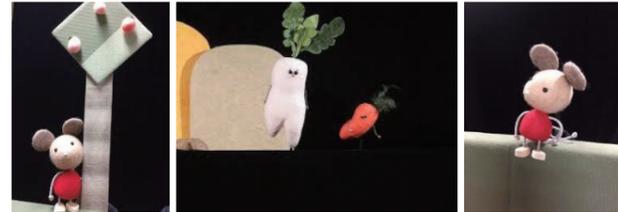
「てんたん人形劇場」による人形劇を観て、楽しい時間を過ごしましょう。

時 10/12(土) 10:30~11:30

場 こどもセンター

対 町内在住の方ならどなたでもご覧になれます。

申 不要



卓球であそぼう!!

町のスポーツ推進委員が、卓球を教えてください。お友達と一緒に卓球を楽しみましょう!

時 10/15(火)・10/16(水)

14:00~14:30 1・2年生

14:40~15:10 3年生以上

場 こどもセンター

対 町内小学生

申 不要



NPO法人子育てひろば夢ふうせんイベント

☎ 080-2813-3695(佐藤)

9月のお誕生会

参加した皆さんで9月生まれのお子さんをお祝いします。誕生月のお子さんには手形と当日撮影した写真をプレゼントします。

時 9/24(火) 10:00~11:00

場 こどもセンター

対 未就学児

申 不要



ZUMBAフィットネス

親子で一緒に身体を動かしてリフレッシュ! ZUMBAフィットネスを体験してみませんか。

時 10/9(水) 10:00~11:00

場 ふるさとおもだか館

講 AO☆ZORA 鎌田千穂さん

対 未就学児とその保護者 ※見守り託児あり

定 15組

持 飲み物、タオル、運動靴(屋内用)

申 10/8(火)まで

子育てサロン

子育て中の方が情報交換をしながら、ほっと一息できる場所です。今回は簡単なおやつを作って一緒にいただくイベントを予定しています。

時 10/17(木) 10:00~12:00

場 こどもセンター

対 未就学児とその保護者

申 不要



産後の骨盤底筋のお話

誰にも聞きづらい骨盤底筋のお悩みに特化した講座を行います。骨盤底筋の仕組みを学び、実際に体を動かしてみましょう。

時 9/26(木) 10:00~11:00

場 こどもセンター

講 Studio bloom 関本咲子さん

対 未就学児の保護者 ※見守り託児あり

定 15人

持 動きやすい服装、飲み物

申 9/25(水)まで

【掲載情報の見方】 時 日時 場 場所 講 講師 対 対象 定 定員 持 持ち物 料 料金 申 申し込み 問 問い合わせ

いつまでも住み慣れた場所でいきいきと暮らせるように
介護予防活動ボランティア養成講座受講者募集

町では、介護予防活動ボランティアを養成し、現在13人のボランティアが町内の介護予防を目的としたサロンで軽体操やレクリエーションなどを行い地区活動を元気に楽しくサポートし、盛り上げています。

介護予防活動ボランティア養成講座は、地区でのサロン運営方法から健康維持に役立つ内容が多く、皆さんの生活にも役立つ情報を学ぶことができます。また、家庭以外の場で役割を持ち社会参加の割合が高いほど、転倒や認知症、うつなどのリスクが低い傾向となることが分かってきており、社会的役割が健康寿命を延ばす秘訣にもなります。自分自身のために、そして地域の人のために役立つ活動をしてみませんか。

対象者 町内在住で介護予防に興味のある方
講座終了後に介護予防ボランティアとして活動できる方

期 日 11月1日(金)・13日(水)、12月13日(金)

時 間 10:00~12:00

場 所 保健センターまたは中央公民館大ホール

内 容 介護予防の基礎知識、運動やレクリエーションの知識

講 師 東北福祉大学 鈴木玲子先生ほか

定 員 15人

参 加 料 無料 ※元気アップポイント事業の対象です。

申し込み方法 保健福祉課窓口または電話でお申し込みください。

申込期限 9月30日(月)まで



町内サロンでのボランティア活動

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

会計年度任用職員 採用希望登録者募集

職種	職務内容	募集人数	任用期間	必要資格など	主な勤務場所	給料(報酬)額	勤務時間など	問い合わせ先
保育士	保育業務(フルタイム)	2人	R6.11.1~R7.3.31	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額 162,100円~199,400円	月~土(うち週5日) 7:15~19:15(うち7時間45分)	子育て定住推進課 ☎36-9835
保育士	保育業務(パートタイム)	2人	R6.11.1~R7.3.31	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額 125,496円~154,374円	月~土(うち週5日) 7:15~19:15(うち6時間)	

1 勤務条件など

(1)各種保険 勤務条件などにより、地方公務員共済、厚生年金、雇用保険、非常勤職員公務災害補償などに加入となります。

(2)給料・報酬支給日

・フルタイム…毎月21日 ・パートタイム(月額)…毎月21日 ・パートタイム(時給・日額)…月末締め翌月21日 ※土・日、祝日の場合は、その前日が支給日になります。

(3)その他 条件により、通勤手当、期末・勤勉手当(6月・12月)などを支給します。

2 登録・選考方法

(1)登録方法 町ホームページから指定の申込用紙を取得し、必要事項を記入の上、子育て定住推進課に提出してください。(随時登録可・郵送可)

【郵送先】〒989-2292 山元町浅生原字作田山32「子育て定住推進課」宛て

(2)選考方法 書類審査および面接により選考します。(詳細は申し込み時に説明します)

※希望する方は登録手続きをお願いします。なお、登録しても必ず採用されるとは限りません。

※必要資格などの条件が合致する場合は、複数の職種に登録することができます。



町HP

10月から予防接種を開始します

高齢者インフルエンザワクチン予防接種のお知らせ

実施期間 10月1日(火)～令和7年1月31日(金)

※ワクチンの入荷時期などにより、医療機関によって接種開始日が異なります。

下記「実施医療機関一覧」の接種開始日をご参照ください。

対象者 予防接種当日に町内に住所があり、次のいずれかに該当する方

○接種前日に65歳以上の方

○60歳以上65歳未満の方で、心臓や腎臓または呼吸器の機能不全により日常生活が極度に制限される障がいや有する方、またはヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほぼ不可能な障がいや有する方

接種料金 自己負担金1,200円(生活保護受給者証をお持ちの方は無料)

接種方法 下記の実施医療機関に電話で予約の上、予防接種を受けてください。

※下記以外の医療機関で接種を希望される方、また、町外施設などに長期入院・入所している方は、保健福祉課健康推進班までご連絡ください。

持ち物 健康保険証(マイナンバーカード) ※予診票は医療機関にあります。

実施医療機関一覧

	医療機関名	接種開始日	予約	電話番号	医療機関名	接種開始日	予約	電話番号
山元町	浅生原クリニック	10月中旬頃	要予約	23-0345	菊地内科医院	10月1日	要予約	37-3300
	ひらたクリニック	10月1日	要予約	37-4055	松村クリニック	10月上旬頃	要予約	38-0005
	宮城病院	10月1日	要予約	37-1131				
巨理町	板橋胃腸科肛門科	未定	不要	34-8911	氏家医院	10月1日	不要	34-1320
	大友医院	10月1日	要予約	34-3204	さくら整形外科クリニック	10月1日	要予約	23-0366
	柿沼循環器科	10月15日	要予約	32-2871	高橋内科乳腺外科	未定	要予約	33-1121
	熊谷内科医院	10月1日	要予約	34-5140	三浦クリニック	11月1日	要予約	33-1811
	みやぎ南部整形外科クリニック	10月15日頃	要予約	36-7577	やべ内科クリニックわたり	10月1日	不要	34-3003
	三上医院	10月1日	要予約	34-3711	山形外科医院	10月中旬頃	要予約	34-3171
	やまだクリニック	10月中旬頃	要予約	23-1107	巨理整形外科	10月1日	要予約	34-5303

任意インフルエンザワクチン予防接種助成事業のお知らせ

下記の方を対象に、インフルエンザワクチン予防接種の費用を一部助成します。

対象者には別途通知しますので、ご確認ください。

対象者 町内に住所を有する中学3年生

町内に住所を有する妊婦

実施期間 10月1日(火)～令和7年1月31日(金)

助成内容 4,000円を上限に1回



新型コロナワクチン予防接種のお知らせ

令和6年度から、新型コロナワクチンが定期接種化されました。詳細は、本紙10月号でお知らせします。

対象者 予防接種当日に町内に住所があり、次のいずれかに該当する方

○接種前日に65歳以上の方

○60歳以上65歳未満の方で、心臓や腎臓または呼吸器の機能不全により日常生活が極度に制限される障がいや有する方、またはヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほぼ不可能な障がいや有する方

接種回数 1回

接種料金 原則、一部自己負担が発生します。

※負担額や免除制度などの詳細は決まり次第お知らせします。

問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

3歳児健診でむし歯のないお子さん

山元町共同募金委員会からメダルを贈呈しました(7月3日実施分)



岸田 侑磨 ちゃん
(大平)



小川 ひなの ちゃん
(小平)



石間 碧 ちゃん
(山寺)



大越 莉子 ちゃん
(山下)



保坂 星 ちゃん
(山下)



渡部 蒼大 ちゃん
(山下)



菊池 海花 ちゃん
(つばめの杜東)



米庄 悠 ちゃん
(高瀬)



千葉 奏寧 ちゃん
(合戦原)



千葉 琴寧 ちゃん
(合戦原)



鈴木 聖椰 ちゃん
(町)



眞山 結愛 ちゃん
(花釜)



村野 翠映 ちゃん
(花釜)

幼児(2歳児) 歯科健診でむし歯のないお子さん

(7月11日実施分)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
大平	加藤 優渚令 ちゃん	山寺	佐藤 新 ちゃん	笠野	門間 世那 ちゃん
大平	富澤 昊新 ちゃん	山下	阿部 結南 ちゃん	花釜	加納 迅 ちゃん
小平	松本 響巴 ちゃん	つばめの杜東	佐藤 優心 ちゃん	花釜	高松 温 ちゃん
山寺	小平 采空 ちゃん	つばめの杜東	佐藤 佑磨 ちゃん		

くらしの情報

町からの情報は13～16ページにも掲載していますので、併せてご覧ください。

おしらせ

マイナンバーカードに関する延長窓口を開設

役場および坂元支所では、開庁時間内に来庁できない方のために、マイナンバーカードに関する延長窓口を開設します。

日時 10月3日(木) 17時15分～19時
場所 山下地区：町民生活課 坂元地区：坂元支所

内容

- マイナンバーカードの申請サポート
- マイナンバーカードの交付
- 電子証明書の有効期限の更新手続き など
- 問** 町民生活課 窓口 037-111112
- 坂元支所 038-103001

消防団秋季消防演習

消防演習の当日8時に防災行政無線で訓練の実施を知らせるサイレン吹鳴を行います。また演習中に消防車両による警鐘を鳴らししますので、火災と間違わないようご注意ください。

日時 9月22日(日) 9時～
場所 町民グラウンド
問 総務課 危機管理班 037-111111

新しい医療費助成受給者証を郵送します

医療費助成受給者証の有効期限は9月30日(月)です。引き続き受給資格を有する方には、新しい受給者証を9月下旬に郵送します。有効期限を過ぎた受給者証は使用できませんのでご注意ください。

- 子ども医療費助成
- ピンク色の受給者証
- 母子父子家庭医療費助成
- 水色の受給者証
- 障害者医療費助成
- 黄色の受給者証
- 問** 保健福祉課 保険給付班 037-111113

特別企画映画上映会

認知症予防力フェエ事業の一環として、映画上映会『ケアニン』に「ここに咲く花」を開催します。

「一人でも多くの利用者さんを笑顔にしてあげたいんです」と大型介護施設を舞台に奮闘する、介護福祉士の愛と感動の物語です。

日時 9月30日(月) 10時～11時30分
場所 つばめの杜ひだまり ホール3階 会議室5

申し込み方法

事前に電話またはFAX(37-1117)までお申し込みください。
※参加費無料
問 山元町地域包括支援センター 037-11171

シルバー人材センター入会説明会

日時 9月10日(火)・17日(火) 10時～11時
場所 シルバー人材センター 入会条件
○本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方

令和6年度動物慰霊祭のお知らせ

東日本大震災や過去に亡くなられた動物の慰霊を目的として、動物慰霊祭を開催します。

ペットとの思い出の写真をスクリーンへ放映予定ですので、希望される方は当日写真を持参ください。

日時 9月16日(月・祝) 14時～
場所 巨理町中央公民館
※参加費 無料
問 宮城県獣医師会中央支部 事務局 022-7384-0201



草取り作業する会員

やま **ちやま** はこちら山元町駐在所 駐在さん通信

悪質リフォーム業者に注意!
屋根のリフォームに関する悪質商法の相談が多数寄せられています。悪質業者は、必要のない工事を迫り、高額な代金を請求してきます。突然自宅に訪問してくる依頼をしないのに、突然自宅に来て「屋根が壊れているのが見えたので無料で点検しますよ」とアポなし訪問してくる。工事が必要と不安をおおる「壊れていたのに修理が必要ですよ。雨漏りしますよ」と点検で不安をおおる。その場で契約しない。悪質業者は、その場で契約を迫ってきます。1人で決めず家族に相談しましょう。また、信頼のおける業者に依頼しましょう。ご家族、ご近所でも声を掛け合って注意を高め合うようにしましょう。

- 問** 山下駐在所 037-0024
- 山下駅前駐在所 037-2552
- 坂元駐在所 038-10329

合同企業説明会のご案内

県南地域の企業に就職、転職を考えている方を対象に合同企業説明会を開催します。正社員やパート職など、さまざまな企業が出展し、企業の魅力や仕事のやりがいなどが担当者から聞くことができます。お気軽にお問い合わせください。

日時 9月13日(金) 10時～12時
場所 大河原合同庁舎別棟 2階会議室
出展企業 7社
※参加無料
問 みやぎシゴトサポート センター 大河原 0120-318-314



みやサポHP

視覚障害者情報交流会開催のお知らせ

視覚に障害のある方とそのご家族などを対象とした交流会を開催します。福祉制度の説明や視覚障害者用福祉用具の紹介および体験、懇談会があります。同じ地域の方と交流してみませんか。

労働安全衛生法関係法令の改正のお知らせ

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため労働者が安全に働けるように化学物質規制があります。

労働安全衛生法関係法令の改正により、令和6年4月から職場での化学物質規制が大きく見直しされています。詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページをご覧ください。

問 宮城県視覚障害者情報センター 地域連携推進員兼 校正員(中村) 022-234-4047 nakamura@nags-shaku.org

募集

働いている方のスキルアップ講座

内容 ①Excel2021中級 ②ドローン入門
日時 ①②10月26日(土)・27日(日)
対象者 在職中・求職中の方
定員 ①10人 ②16人
申込期限 ①②10月3日(木)
費用 ①2310円(テキスト代) ②無料



県HP

問 宮城県立白石高等技術専門学校 0224-3511511



職場の化学物質管理 ケミサポHP

相談

不動産無料相談会

一般の方々の不動産に関する悩みや困りごと、知りたいことを当協会の会員が無料で相談に応じます。

日時 9月22日(日・祝) 13時30分～16時
場所 岩沼市中央公民館 2階 第2会議室
※事前予約制
問 (公社)宮城県宅地建物取引業協会 022-266-0011

女性の再就職をトータルサポート

県が設置している「家庭」と「仕事」の両立に悩む就労していない全ての女性を対象とした相談窓口です。専門の女性相談員が働くことの悩みや不安を聞き、再就職に向けた支援を行います。詳しくはホームページをご覧ください。

利用時間 平日(火曜日～金曜日) 10時～18時
※水・金曜日の夜間、土曜日は要相談

※対面・オンライン選択可

問 宮城県雇用対策課 022-211-2771
みやぎ女性のキャリア・リスタート支援センター事務局 022-722-0506



リスタート支援センターHP

温かな対話による無料相談「ほっ」と相談

心のケアの専門職「精神対話士」による無料相談を行います。年齢を問わず、なたでも参加できます。日常生活の心配事など、お気軽にご相談ください。

日時 9月7日(土)・28日(日) 13時～16時30分
場所 徳本寺坂元寺前13(主権)

(一財)メンタルケア協会 ※予約不要
問 巨理郡「ほっ」と相談実行委員会(鹿又) 090-10320296



年金情報

国民年金保険料は口座振替が便利でお得です

令和6年度の国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料は16,980円です。

国民年金保険料の納付には納付書によるお支払いのほか、口座振替が利用できます。口座振替は保険料が自動的に引き落とされるので、納付のたびに金融機関などに行く手間が省け、納め忘れもなく便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末までに納付することにより、月々60円割引される早割制度や、6カ月前納、1年前納、2年前納もあり、いずれも納付書によるお支払いよりも割引となり大変お得です。

申し込み方法

「口座振替申出書」に必要事項を記入・押印(金融機関への届出印)し、お近くの年金事務所へ郵送、または、年金事務所や口座振替を行う口座のある金融機関の窓口へ提出してください。「口座振替申出書」は年金事務所、町民生活課、坂元支所に備え付けてあります。

また、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、ねんきんネット上での手続きも可能です。オンラインでお申し込み可能な金融機関や申し込み方法など、詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。

問 仙台南年金事務所 ☎022-246-5111 / 町民生活課 窓口班 ☎37-1112 / 坂元支所 ☎38-0301



日本年金機構HP

消費生活情報

新紙幣発行に伴うトラブルにご用心！

7月から約20年ぶりに新紙幣の発行が始まりました。これに伴い、「新紙幣発行に伴ったトラブル」の発生が予想されますのでご注意ください。

予想されるトラブル

- 「古いお札は使えなくなる」と言われ、交換を求められた。
- 金融機関の職員を装った者が「旧紙幣を振り込んでもらえれば新紙幣に交換する」などと言って、ATMで旧紙幣を振り込ませようとする。

アドバイス

- 新紙幣発行後も旧紙幣は使用できます。
- 金融機関や行政機関が新紙幣への交換を求めることはありませんので、第三者には渡さないでください。
- 新紙幣に関する不審な電話やメール、訪問があった場合は、警察に相談しましょう。ご不明な点は下記にお問い合わせください。

問 消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112



耳より情報

大震災記念碑「地震があったら津波の用心」

昭和8年3月3日の昭和三陸沖地震の際、中浜と磯で甚大な被害があった大津波を記念し、当初は中浜の海岸松林と磯の海岸に建立された高さ3mの碑。

平成23年3月11日の東日本大震災の大津波により流出しましたが、現在中浜の碑は、震災遺構中浜小学校の敷地内へ再建され、磯の碑は今年の7月中旬に磯浜漁港の入口付近の防潮堤西側に再建されました。

碑の表面には標題の文字が大きく刻まれ、地震後の津波に対する警戒を呼び掛け、碑の裏面には明治29年と昭和8年の津波の被害状況が刻まれています。

過去の経験を教訓に、地震と津波に対する警戒を忘れないよう、私たちは後世に伝えていく必要があります。



中浜の碑



磯の碑

無料弁護士移動相談会

取引上の悩み、トラブル、疑問などがあつたら、弁護士のアドバイスを受けてみませんか。

日時 10月10日(木) 13時～16時

場所 大河原合同庁舎2階 応接室

対象 中小企業・個人事業者の事業者向け引問題

申込締切 10月3日(木)

※締め切りが過ぎても受け付ける場合があります。

問(公財)みやぎ産業振興機構 ☎0120-418-618

イベント

歴史体験教室 復元大刀に触れよう

東日本大震災の集団移転に伴う発掘調査で合戦原遺跡から出土した「金銅製装飾大刀」は1400年前の巨理郡の歴史だけでなく、当時の大和政権の最北域の様相を物語る貴重な文化財です。この貴重な大刀の当時の輝きを再現した復元大刀にぜひ触れてみませんか。

※実際に出土した「金銅製装飾大刀」の展示はありません。

日時 9月21日(出) 10時～15時

場所 歴史民俗資料館

体験料 1人200円

※同日に歴史民俗資料館の展示も見学することができま

※開催時間に随時受け付け

します。小学4年生以下は保護者同伴でお願いします。



復元した大刀

問 歴史民俗資料館 ☎37-10040

秋の恒例行事 「四方山トレッキング」

豊かな自然と爽やかな秋の空気を感しながらの山歩きと、山頂からの360度の眺望を楽しみませんか。

日時 10月26日(出) 8時30分～14時頃

※雨天中止

集合場所

役場玄関前 ※バスで移動

主催

四方山観光開発協議会

対象 中学生以上

定員 20人

(応募者多数の場合は抽選)

※角田市・巨理町との合同開催につき、全体で約60人

参加費 1人 700円

(お土産・保険代含む)

申し込み方法

町ホームページまたは商工観光交流課備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX、または窓口へ提出してください。 ※詳細は、参加者決定後にお知らせします。

応募期間

9月2日(月)～9月24日(火)



自然を楽しむ四方山トレッキング

問 商工観光交流課 ☎3619837

税金情報

納期限のお知らせ

国民健康保険税(第3期)の納期限は9月30日(月)までです。納期限までに忘れずに納付しましょう。

町内の金融機関で申し込みができる口座振替は、安全で確実に、外出せずに納税ができるためとても便利です。また、スマートフォンアプリを活用すると、ご自宅から納付することができます。

詳しい利用方法は、町ホームページをご覧ください。

問 税務課 納税班 ☎37-1114



町HP

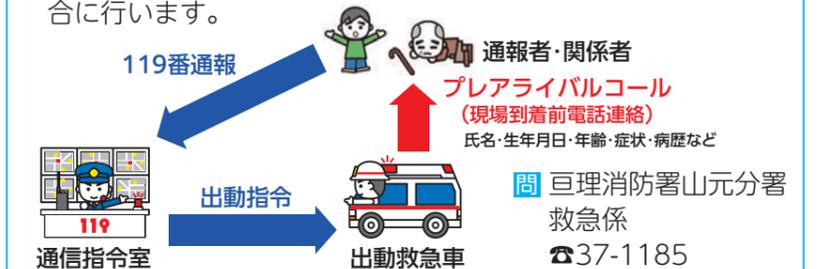
7月1日から救急隊による プレアライバルコールの実施のお知らせ

プレアライバルコール(現場到着前電話連絡)とは

救急隊が消防署から救急現場へ向かっている途中に、通報者、関係者に対して電話連絡を行い、119番通報の段階では聴取できなかった内容について、より詳細に聴取を行います。

これは救急隊が現場に到着してから、救急活動をスムーズに行い、傷病者を病院に搬送するまでの時間を短縮することを目的としています。

※現場到着までに時間がかかる場合や救急隊が必要と判断した場合に行います。



休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00
(歯科医院 9:00～16:00)

※休日当番医は、急患者の医療業務のみを目的として実施しています。なお、休日は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

- 9/8 (日)
 - ◆やまだクリニック ☎23-1107 (巨理町)
 - ◆たまき歯科 ☎22-3229 (岩沼市)
- 9/15 (日)
 - ◆巨理整形外科 ☎34-5303 (巨理町)
 - ◆清水歯科医院 ☎022-384-6338 (名取市)
 - ◆つばめの杜歯科医院 ☎23-1839 (山元町)
- 9/16 (月・祝)
 - ◆浅生原クリニック ☎23-0345 (山元町)
 - ◆高藤歯科医院 ☎22-2666 (岩沼市)
- 9/22 (日・祝)
 - ◆板橋胃腸科肛門科 ☎34-8911 (巨理町)
 - ◆荘司歯科医院 ☎022-384-0101 (名取市)
 - ◆大手町歯科クリニック ☎23-4618 (岩沼市)
- 9/23 (月・振)
 - ◆大友医院 ☎34-3204 (巨理町)
 - ◆鳥羽歯科医院 ☎23-5005 (岩沼市)
- 9/29 (日)
 - ◆柿沼循環器科 ☎32-2871 (巨理町)
 - ◆名取中央クリニック(歯科) ☎022-382-6231 (名取市)
 - ◆山形歯科クリニック ☎34-2133 (巨理町)
- 10/6 (日)
 - ◆菊地内科医院 ☎37-3300 (山元町)
 - ◆たかたく歯科医院 ☎022-384-8841 (名取市)

注)疾患や年齢などによっては対応できない場合がありますのでご了承ください。

こども家庭センター事業

☎こども家庭センター ☎36-7644

場所 こども家庭センター (こどもセンター内)

事業名	月日	時間	対象者
母子健康手帳交付	随時交付	8:30～17:15 (所要時間 30分～1時間)	本町に住所がある妊婦
育児相談 (保健師と栄養士が 相談に応じます)	10月7日(月)	9:30～11:30	本町に住所がある子育て中の方

休日当番薬局

- 9/8 (日)
 - ◆クラウド調剤薬局巨理店 ☎34-6627 (巨理町)
- 9/15 (日)
 - ◆フオール薬局岩沼西店 ☎25-2866 (岩沼市)
- 9/16 (月・祝)
 - ◆つばめ薬局 ☎35-6030 (山元町)
- 9/22 (日・祝)
 - ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (巨理町)
- 9/23 (月・振)
 - ◆せきや薬局 ☎22-2658 (岩沼市)
- 9/29 (日)
 - ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (巨理町)
- 10/6 (日)
 - ◆共創未来玉浦薬局 ☎25-5828 (岩沼市)

● 平日夜間初期救急外来 ● (自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

診療場所 総合南東北病院1階
(夜間のみ開設)

受診方法 受付専用番号に問い
合わせの上、受診して
ください。

受付時間 平日(年末年始除く)
19:00～21:30

受付専用電話 070-6635-9454

水道休日当番

- 9/7(土)
 - ◆(有)針生設備工業 ☎37-2452
- 9/8(日)
9/14(土)
 - ◆(株)ヤマムラ ☎38-0150
- 9/15(日)
9/16(月・祝)
9/21(土)
 - ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469
- 9/22(日・祝)
9/23(月・振)
9/28(土)
 - ◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108
- 9/29(日)
10/5(土)
 - ◆木村工事(株) ☎37-2853
- 10/6(日)
 - ◆(株)クリワダ ☎37-0013

注)当番業者の修理の状況によってはすぐに対応できない場合もありますのでご了承願います。

人口の動き

7月末現在[前月比]

世帯	4,860戸 (6戸)
男	5,682人(69人) (△11人)
女	5,798人(51人) (4人)
合計	11,480人(120人) (△ 7人)
出生	4人
死亡	17人
婚姻	4件
転入	23人
転出	17人

※上記()内は、うち外国人住民の値。

情報局やまもと

各種相談 9月14日から10月15日まで

- ◆人権相談 9月19日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談
- ◆法律相談 9月24日(火)
法律に関する相談
- ◆青少年相談 9月26日(木)
非行防止など、青少年の健全育成に関する相談
- ◆登記相談 10月8日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆消費生活相談 10月9日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
- ◆年金相談 10月10日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や
労災・失業保険に関する相談
- ◆行政相談 10月11日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての
要望や苦情相談
※いずれの相談も予約優先です。
- ◆生活相談 9月18日(水)
生活、家庭、老後などに関する困り事、悩み事相談
- ◆生活保護の相談(要予約) 9月18日(水)・10月2日(水)
病気などで生活に困っている方を対象にした、生活支援に関する相談
※上記相談のほかに生活困窮者の自立に向けた相談も随時行っていますので、希望する方は下記に予約してください。
- ◆健康相談(要予約) 9月24日(火)・10月7日(月)13:30～16:00
保健師と栄養士が相談に応じます。
前日までにご連絡ください。
場所 保健センター
- ◆ヘルスチェックデー 9月24日(火)・10月7日(月)13:30～16:00
健康維持のために、血圧、体重、体脂肪率を測定します。
場所 保健センター
- ◆こころの健康相談(要予約) 10月4日(金)13:30～16:30
精神科医が、無気力や不眠などの心身の不調、ひきこもりなどの相談に応じます。
- ◆発達相談(要予約) 10月7日(月)10:00～11:30
臨床心理士がお子さんの発達などに関する相談に応じます。

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113





広報やまもと

2024

9

月号

9月4日号

(広告)

月々定額 **新車生活**

新車の得する新しい乗り方! 頭金0円

車にかかる費用がぜんぶコミコミ

車両代 車検代 自動車税 諸費用 メンテナンス代

ボーナス時加算額 39,600円(税込)×14回

月々8,800円×84回(税込)

マイカー7年間コミコミプラン

DAIHATSU ミライースL2WD SUZUKI アルトA

スズキ・ダイハツ・三菱・ホンダ・日産・トヨタなど全メーカー取り扱い店

国土交通省指定 優良車検工場 東北運輸局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険

株式会社ナルケ自動車

钣金塗装館 テクノボディ・ナルケ

0120-871-489

〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

(広告)

After

Before

MORIKYU

ご相談は無料!

- 新築
- リフォーム
- 古民家再生

自然素材 山元町のみなさん! 無垢材

が得意です!

http://morikyu-kensetsu.co.jp

0223-37-1217

宮城県亘理郡山元町八手庭字石田 73-2

@morikyu1217

LINE morikyu1217

MORIKYU 可久建設株式会社

(広告)

司法書士法人 わたりやまもと

- ◎不動産、預貯金等各種相続手続き
- ◎遺言書の作成 ◎不動産の名義変更
- ◎会社の登記 ◎借金、過払い金
- ◎その他法律相談、..

お気軽にお電話ください

無料相談 受付中 ☎0120-438-394

受付時間 月曜～土曜 10時～18時

※時間外、日・祝のご予約も応相談。

やまもと事務所

宮城県亘理郡山元町山寺字山下 89番地

相談室

司法書士法人わたりやまもと

(広告)

一般葬・家族葬

～元気な今だからできる事!!～

終活について考えてみませんか?
御葬儀に関して、悩みや不安な事はございませんか?
個別相談承ります!
ご希望の方は、刈谷葬儀社までお申し込みください

亘理葬祭会館

水仙郷

24時間受付 ☎0223(33)1520

株式会社 刈谷葬儀社 亘理町堀の内7-1

https://kariya-sougi.com

みやぎ生協プリエ葬 日本郵政グループ労働組合

編集・発行 山元町役場総務課

〒989-1229-2

宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32

0223-37-1111

印刷 有限会社印刷センター

※今月号は1部当たり約69円(税込)です。

町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

UD FONT by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

山元町の旬な情報や魅力を発信!

「ヤマモトイロ」で検索!

Facebook



Instagram



町HP



YouTube



マチイロ マチを好きになるアプリ



震災遺構中浜小学校 Instagram

